

# とだ

TODA  
やさしいまちに、なりたい。  
平成29年12月号  
第94号

## 平成29年度 身体障害者福祉のための第59回埼玉県児童生徒美術展覧会 戸田市長賞「うごくホテル」



笛目小学校 1年  
かわしましゅうじ  
川島 栄治



ぼくは、3階建てのホテルを三日月と長四角を使ってかきました。水道管とお風呂を工夫しました。お風呂が屋上にあつたら面白いなと思って、屋上にかきました。かいたとき、とても楽しかったです。

### \* 題字

「とだ」にまとまりをもたせるために、文字のつながりを意識して書きました。また、「とだ」の「だ」は、筆の動きや穂先の向き、字形のバランスなどを考えて書きました。

戸田東小学校 6年 遠藤心花



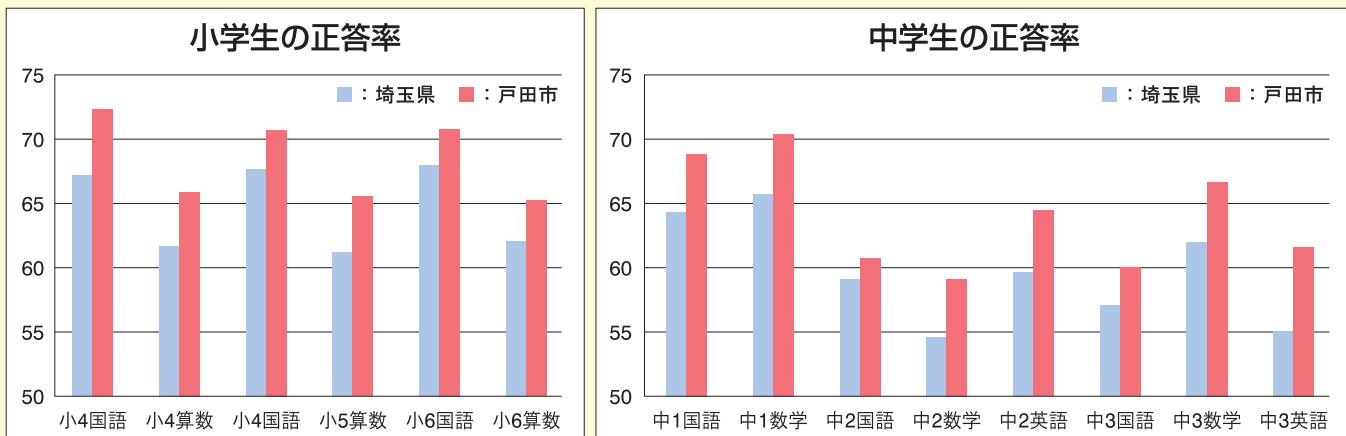
### もくじ

◆埼玉県学力・学習状況調査結果	2	◆図書館の出前講座の様子	6
◆戸田市の教育改革は世界からも注目されています	2	◆とだっ子が全国大会へ	7
◆いじめ防止基本方針を改定しました	3	◆とだっ子の活躍	7
◆コミュニティ・スクールがはじまります	4	◆戸田市中学生英語弁論暗唱大会	7
◆子育て講演会が開催されました	5	◆戸田グルメフェア2017	8
◆戸田市の文化財へようこそ	5	◆戸田市教育フェスティバルの開催	8
◆教員が子供と向き合う時間を確保するために	6	◆教育長 COLUMN (コラム)	8

## 埼玉県学力・学習状況調査結果

# ～今年度も県内トップクラスになりました～

4月に実施された埼玉県学力・学習状況調査の結果が公表され、  
今年度も市内小・中学生の学力は県内でトップクラスでした。



戸田市の特色は、全ての学年、全ての教科で埼玉県の平均正答率を大きく上回っていることです。これは、他の上位自治体には見られないものです。

また、同調査の特徴でもある児童・生徒一人一人の学力の伸びについても、埼玉県と同等かそれ以上となっており、高いレベルにありながらも着実に学力が向上しています。

これは、各小・中学校における学力向上に係る取組や教育委員会で実施している先進的な施策の成果が現れたものと考えられます。

今後もこの結果に満足することなく、とだっ子の確かな成長につながるよう、産官学民の知のリソースを活用しながら、より良い授業を目指した授業改善を進めていきます。

## ◆戸田市の教育改革は世界からも注目されています



7月3日  
OECD(経済協力開発機構)  
アンドレエアス・シュライヒャー  
教育スキル局長



10月10日  
文部科学省 高橋道和 初等中等教育局長  
淵上 孝 教育課程課長



11月7日  
埼玉県教育委員会 小松弥生 教育長

### ■平成29年度視察受け入れ実績（H29.11.20現在）

国・県：文部科学省初等中等教育局長、国土交通副大臣、国土交通省荒川上流河川事務所、総務省情報通信利用促進課、経済産業省教育プロジェクトチーム、埼玉県教育委員会教育長、島根県教育庁

市・町：島根県隠岐郡海士町、茨城県大子町

教育委員会：川島町教育委員会、吉川市教育委員会、福島県郡山市教育委員会、広島県福山市教育委員会、入間北部教育委員会連合会

地方議会：秋田県大仙市議会、江戸川区議会、愛知県江南市議会、兵庫県西宮市議会、福岡県久留米市議会、奈良県橿原市議会

その他：OECD教育スキル局長、Googleアジア太平洋地域代表

# いじめ防止基本方針を改定しました

SNSの出現等による、新たなタイプのいじめの増加により、ここ数年でいじめ防止の状況にも変化が生じてきています。そこでこのたび、戸田市のいじめ防止基本方針を改定しました。

市長をはじめ、関係部局の職員、教育委員の方々、PTA、校長を委員とした「戸田市いじめ問題対策連絡協議会」、弁護士、大学教授、精神科医、民生委員・児童委員代表を委員とした「いじめ問題調査委員会」からの意見や、パブリックコメントにより市民のみなさまからも広く意見を募ることで、様々な立場からの意見を取り入れた基本方針の改定となりました。

新たな基本方針や「いじめは絶対に許さない」という市長メッセージのもと、戸田市ではいじめ根絶に全力で取り組みます。

今回改定した「戸田市いじめ防止基本方針」の全文は戸田市教育委員会のホームページをご覧ください。

<http://www.toda-c.ed.jp/soshiki/10/kyoiku-ijime.html>

## 改定の3つのポイント

### ポイント1

#### 「起こりうる」から「起きている」へ

従来の「いじめはどの学校にも、どの子供にも起こりうる」という考え方から、「いじめはどの学校にも、どの子供にも起きている」という基本認識に転換し、危機意識を一層高め、極めて初期段階のいじめも含めて積極的にいじめを認知して、早期対応をしています。

### ポイント2

#### 組織で対応

いじめの情報を一人の教員が抱え込むことなく、各学校が組織するいじめ問題等対策委員会でしっかりと共有し、組織的に対応しています。

### ポイント3

#### 社会総がかりで対処

いじめは学校による指導だけでは解決できない問題です。社会全体で児童生徒を見守り、健やかな成長を促すため、学校と家庭・地域が密接に連携する必要があります。

学校だけでは目の届かないいじめについても、家庭はもちろんPTAや学校応援団、民生委員や児童委員の方々にも御協力いただきながら、社会総がかりで関心を持って対処できるようにしていきます。



## いじめ等で困ったときの相談先

### ■戸田市立教育センター

教育相談室：048-434-5670  
(祝日、年末年始を除く毎日 9:00~17:00)

### ■埼玉県立総合教育センター

よい子電話教育相談（毎日24時間）  
・保護者用 048-556-0874  
・子供用 0120-86-3192



# コミュニティ・スクールがはじまります!

平成30年4月1日から、市内の小・中学校全18校は、  
コミュニティ・スクールとなります。

## ● 「コミュニティ・スクール」とは？

コミュニティ・スクールは、学校と保護者と地域の皆さんが子供の教育に関するビジョンや目標を共有し、ともに知恵を出し合うことによって、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

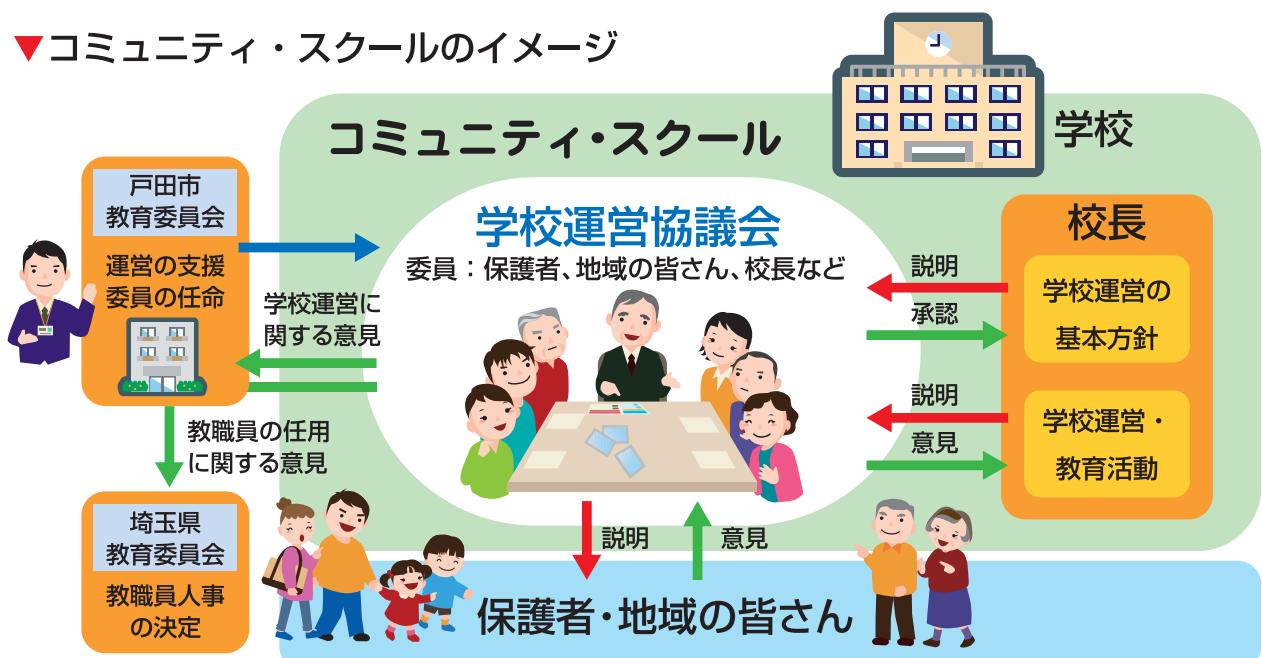


知恵を出し合い課題を解決

## ★ コミュニティ・スクールの仕組み

コミュニティ・スクールには、「学校運営協議会」が設置され、一定の権限と責任をもって、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりすることを通じて、学校の運営に参画していきます。「学校運営協議会」は、学校の代表、保護者や地域の皆さん、有識者などで組織します。

## ▼ コミュニティ・スクールのイメージ



## 今までとどう変わるの？

今まで、学校評議員や学校応援団、PTAなどがあり、教育活動に協力いただいたり、意見をいただいたりしていました。来年度からスタートするコミュニティ・スクールでは、地域の代表である学校運営協議会の委員が、主体的に学校の教育活動について話し合ったり、課題の解決に向けて意見を述べたりします。そのため、保護者や地域の方々の思いが学校運営協議会を通じて、学校運営に反映されやすくなることが期待されます。



準備委員150名での全体研修

## ◆ 来年度に向けて

来年4月のコミュニティ・スクール導入に向けて、各学校で選ばれた準備委員の方々が研修会を行いました。今後は、研修で学んだことも生かして、各学校ごとに学校運営協議会の運営準備を行います。

# 子育て講演会が開催されました！

10月11日（水）に子育て講演会が新曽公民館（福祉センター）で開催されました。

講師はエッセイスト、作家の宮本延春氏であり、「オール1の落ちこぼれ、教師になる～いじめ、引きこもり、天涯孤独の絶望を乗り越えて～」という演題で講演が行われました。小・中学校PTA会員を中心に総勢217名の参加がありました。

参加された皆様から、『いつも叱ってばかりいました。褒められる所を探して、褒めてあげようと思います。』『自己肯定感を多く持って育ってほしいと思う。』といった感想が多く寄せられ、盛況のうちに幕を閉じました。



会場の様子

## \*戸田市の文化財へようこそ

### おきないばやし 沖内囃子

第10回

沖内囃子は市内に残る貴重なお祭り囃子であり、昭和63年3月に戸田市指定無形民俗文化財に指定されたものです。

沖内の7月の夏祭りはテンノウサマと呼ばれ、沖内町会の主催により行われています。沖内囃子は夏祭りの2日間に舞と共に披露されています。前夜祭では沖内会館で行い、翌日の神輿渡御でも披露しています。いつ頃から沖内囃子が行われているかは、残念ながら不明ですが、かつては住民の間で広く浸透していました。

昨年度から地域の小学生も参加しており、7月の夏祭りに向けて大人と一緒に練習し、本番を迎えます。前夜祭では、子供たち自身の手で力強くお祭り囃子が奏でられています。

沖内囃子保存会の方々を中心としつつ、地域の子供たちも実際に練習し習得することで、地域の貴重な文化財が現在、そして未来へと受け継がれています。



前夜祭での披露



山車での披露

# 教員が子供と向き合う時間を確保するために



戸田市では、平成15年度から校務の情報化を推進しており、平成23年度に統合型校務支援システムを導入し、業務の効率化と教職員の負担軽減を図っています。本年9月からは、機器の更新と更なる業務の効率化を目指し、新システムの運用を開始し、教職員が子供と向き合うための時間の確保を図っています。

## ● 校務の情報化

統合型校務支援システムを利用することで、時間割の編成や児童生徒の成績、出欠席、時数管理、健康診断表の作成や保健管理等を一元化して行うことができます。これらの日常的な情報をデータとして蓄積し、通知表の作成等に活用することができることから、教職員の負担軽減に役立っています。

## ● 高性能プリンターを導入

これまで学校に、レーザープリンターを複数台導入し、長期保存文書のためにインクジェットプリンターを追加導入していましたが、印刷時間が長い上に、トナー代等のランニングコストの上昇が問題となっていました。そこで、超高速インクジェットプリンターを導入することで、A4用紙を両面で1分間に100枚連続印刷が可能で、ランニングコストを抑え、かつ長期保存可能な文書を印刷することができるようになりました。

文部科学省の「学校におけるICT環境整備の在り方に関する有識者会議」でも、校務の情報化を進めることは、教員の働き方改革の推進にあたっても極めて重要であると言われており、戸田市でも積極的に取り組んでいます。



## 図書館 の 出前講座

図書館では、市民や学校向けの出前講座を実施しています。

今回は、今年度上半期に実施した出前講座の様子をご紹介します。



### \*学校向け出前講座メニュー2

#### 「図鑑を使いこなそう！」

(平成29年6月1日(木) 実施・戸田市立美谷本小学校)

3年生2クラスに、図鑑の目次と索引の活用方法を説明し、様々な動植物のランキングを作りながら索引の使い方を学習しました。

### \*市民向け出前講座メニュー3

#### 「百科事典のひみつ」

(平成29年7月25日(火) 実施・東町会館)

近隣に住んでいる小学3~4年生に、百科事典の仕組みと活用法を説明し、五十音配列の事典の正しい引き方を伝え、さまざまな生き物のランキングを作りながら百科事典の使い方を学習しました。



★出前講座のメニューは、この他にも様々ありますので、ホームページをご覧いただとか、お気軽に図書館本館にお問い合わせください。

# とだっ子が全国大会へ

各中学校の部活動を頑張っているとだっ子が全国大会へ出場しました！

- ボート：戸田中・喜沢中
- 陸上：戸田中

- 水泳：戸田中・新曽中
- 体操：新曽中



戸田中ボート部



喜沢中ボート部



新曽中体操部

## とだっ子の活躍

### 平成29年度中学校新人体育大会兼県民総合体育大会二市予選会

10月1日（日）から、戸田・蕨の各会場において、熱戦が繰り広げられました。各種目とも日々の練習の成果が發揮され、戸田市の中学生が大健闘しました。

#### ■二市予選会の結果（団体）

軟式野球	男子	笛目中(優勝)／喜沢中(3位)	ソフトテニス	男子	笛目中(優勝)／新曽中(2位)
サッカー	男子	戸田東中(3位)		女子	新曽中(優勝)／笛目中(2位)／喜沢中(3位)
ソフトボール	女子	喜沢中(優勝)	卓球	男子	新曽中(優勝)／美笛中(2位)／笛目中・喜沢中(3位)
バスケットボール	男子	笛目中(優勝)／新曽中(2位)		女子	新曽中(2位)／戸田中(3位)
女子	喜沢中(3位)	剣道	男子	戸田東中(優勝)／戸田中(2位)／喜沢中(3位)	
バレーボール	男子	新曽中(2位)／戸田中(3位)	バドミントン	女子	喜沢中(優勝)／戸田東中(2位)／戸田中(3位)
女子	笛目中(優勝)／戸田中(2位)／新曽中(3位)		女子	戸田中(優勝)／戸田東中(2位)	

## 戸田市中学生英語弁論暗唱大会が行われました

9月19日（火）戸田市立教育センターで戸田市中学生英語弁論暗唱大会が行われました。

この大会は5分という短い時間で英文を発表する「暗唱の部」と、自分の考えを英語で論理的に発表する「弁論の部」があり、市内中学校から23名の生徒が出場しました。

大会は神保市長の英語による激励のスピーチから始まり、その後、すべての生徒が美しい発音と素晴らしい表現力で暗唱・弁論を発表し、会場は熱気に包まれました。

暗唱の部では、遠山 そゆなさん（戸田東中2年）、弁論の部では、山崎真羽さん（戸田東中3年）が第1位となりました。那須 舞鈴（新曽中3年）さんは、その後に行われた蕨班英語弁論暗唱大会では第1位となり、嵐山町の国立女性教育会館で開かれた県大会に出場しました。



#### ＜暗唱の部＞

第1位 遠山そゆな 戸田東中学校2年  
題名 : The Paris Agreement

第2位 福田 直美 新曽中学校2年  
題名 : Justin Timberlake's Teen Choice Speech

第3位 杉田 葵 戸田東中学校2年  
題名 : Blood, Toil, Tears and Sweat



#### ＜弁論の部＞

第1位 山崎 真羽 戸田東中学校3年  
題名 : Communication Without Reservation

第2位 折田 純子 戸田東中学校3年  
題名 : Follow Manners to be Free

第3位 那須 舞鈴 新曽中学校3年  
題名 : Caring for others

## 戸田グルメフェア2017

### 給食とJR東日本大宮支社とのコラボ企画

地産地消、食育の観点から地域の方に楽しんで頂けるイベント「戸田グルメフェア2017」が戸田公園駅直結のショッピングセンタービーンズ戸田公園で開催されました。

戸田市の学校栄養士、JR東日本大宮支社、ビーンズ戸田公園、市内の飲食店が戸田産はちみつ「TODA HONEY」を使用し、共同開発した商品を11月20日～26日に販売しました。この期間は彩の国ふるさと学校給食月間でもあり、戸田産はちみつ「TODA HONEY」を使った『戸田っ子ハニー』給食を実施し、会場には食育の取組、レシピのパネルを展示しました。



## 戸田市教育フェスティバルを開催します

教育フェスティバルは、戸田市立小・中学校の教職員の指導力及び資質の向上を図るため、その時代にあった講師を招き講演していただくもので、平成17年度から開催しています。最近の教育現場は、学力の問題はもちろんのこと、いじめ、不登校などさまざまな課題があり、その課題に対応しなければならない教職員の指導力や資質の向上は今まで以上に求められています。そこで教職員の資質向上を目指して今年度は、各分野で日本を代表するお二人の講演を予定していますので保護者、市民の皆様も是非御参加ください。

●日時等：平成30年1月9日(火) 14:00～16:30 戸田市文化会館にて(受付13:30～)



#### ★講演1

「特別支援教育のこれから  
～インクルーシブな教育と社会に向けて～」  
筑波大学 人間系 障害科学域 知的・発達・  
行動障害学分野  
教授 柏植 雅義 氏



#### ★講演2

「次期学習指導要領について」  
文部科学省 初等中等教育局  
教育課程課長 淵上 孝 氏

## COLUMN (コラム)

## 見えていますか「向こう側」



戸ヶ崎教育長

朝焼小焼だ 大漁だ 大羽鱈の 大漁だ  
浜は祭りの やうだけど 海の中では 何万の  
鱈のとむらひ するだろう

\*金子みすゞ 「大漁」

平易な言葉で書かれたわずか10行の作品は、自分中心のまなざしをひっくり返される思いがします。80年以上経過した今という時間の中でも鮮烈です。心の能力が低下すると、気配りはできなくなり、自分の側からだけ、こちら側からだけ一方的に見たり、考えたりするようになってしまふようです。

この世の中のすべてが、こちら側と向こう側がこだまし合って存在しています。特に「感謝」と「敬意」のないところに良い教育は成立しません。教員は親を、親は教員を、お互い「向こう側」のことも見えるようになりたいものです。

## 教育広報 と だ

第94号

発行日／平成29年12月11日

編集発行／戸田市教育委員会

〒335-8588 戸田市上戸田1-18-1 TEL 048-441-1800

戸田市教育委員会のホームページ <http://www.toda-c.ed.jp/>

f 戸田市教育委員会のfacebookページ <https://www.facebook.com/todaedu/>